

メンタルヘルスの改善、向上にむけて声から心の状態を知る ソフトウェア開発キット「MIMOSYS」の提供を開始 神奈川県「ME-BYO BRAND」第1号として認定

PST 株式会社(以下、PST、代表取締役:倉森 和幸、本社所在地:横浜市中区)は本日、声から心の状態の変化を捉える PST(Pathologic condition analysis and Sensibility Technology: 音声病態分析感性制御技術)を基盤にした Android®向けソフトウェア開発キット「MYMOSYS® *1 (ミモシス)SDK*2」の提供を開始します。

2015 年 12 月に従業員数 50 人以上の事業場に対して、ストレスチェックの実施を義務付ける法案(通称:ストレスチェック義務化)が施行されるにあたり、メンタルヘルスの改善、向上への関心が高まっています。

今回、PST は、東京大学音声病態分析学での臨床および検証を受けている音声感情認識技術を基盤としたソフトウェア開発キット「MIMOSYS SDK」をアプリケーションベンダーなどへ提供し、声から情動、ストレス、抑うつ状態といった心の状態をリアルタイムに認識可能にすることで、現在社会問題のひとつとなっているメンタルヘルスへの対策を日本国内のみならず、今後は全世界に向けても促していきます。

また PST は、Android 向けスマートフォンへ同技術を搭載したソフトウェア「MIMOSYS® for Android®」を開発し、スマートフォンを通じた日常の会話から、通話者の心の状態を分析し、「元気圧(現在の心の状態)」および「心の活量値(長期的な心の状態/一定期間の累積データ)」の測定を可能にしました。

「元気圧」は、1つの会話の複数の発話(7発話以上)を発話内容、言語に依存せずに測定し、発話者の心の“元気”レベルを測定、表示します。一方、「心の活量値」は2週間以上にわたり1つの会話の複数の発話(7発話以上)を時間軸からモニタリングし、測定することで発話者の心の状態を長期的にモニタリングします。

これらのデータを定量化することで、客観的な指標をもちメンタルヘルスに関連する自身の状態を把握し、人が本来持つセルフメンテナンス機能を促進することにより、心身ともに健やかになり、やがて医療費削減に貢献できるものと考えております。

尚、「MIMOSYS® for Android®」は、神奈川県が取り組む「最先端医療・最新技術の追求」と「未病を治す」という2つのアプローチを融合した「ME-BYO®(ミビョウ)」ブランドの第1号として、採用されました。これにより、神奈川県から日本国内やがて世界に向けて、人々が笑顔になる技術を広げていきたいと考えております。

* 1)MIMOSYS (ミモシス/Mind Monitoring System)



* 2) SDK (Software Development Kit) とは、アプリケーション等を作成するためにソフトウェア技術者が使用する開発ツールのセットのことです。

※MIMOSYS は、PST 株式会社の商標または 登録商標です。

※その他、本書に記載されている会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書に記載されている内容は発表時点のものです。やむをえない事情で当日の内容に変更が生じる場合があります。

<お問い合わせ先>

PST 株式会社 広報担当 清水一生

電話 : 045-263-9346

Eメール : infomation@medical-pst.com